

## 合理的配慮の提供に関する申請書

申請日 年 月 日

## 1 申請者

フリガナ		第 学年	学籍番号
氏 名 (自書)		所 属 (○で囲む)	人間社会学部 人間社会学科 コミュニティ福祉学科 現代コミュニケーション学科 食物栄養学科
連絡先 上段：携帯電話 下段：メール		保 護 者 (自書)	氏名 携帯 電話

## 2 障害の種別及び添付書類（該当欄にレ点を記入。【】欄は該当する項目を○で囲む。）

種別	身体障害【聴覚・肢体不自由・言語・その他】			難病	病弱・虚弱
	精神障害	発達障害	知的障害	その他：	

添付書類 (写し)	身体障害者手帳	精神障害者保健福祉手帳	療育手帳
	診断書	その他：	なし

## 3 症状及び障害の状態等について具体的に記入してください。

--

## 4 希望する配慮や支援について具体的に記入してください。

--

## 5 希望する配慮に関する情報共有の範囲（該当欄にレ点を記入）

- ① 関係教職員（関係学科の教員、履修する科目の非常勤講師、学務系事務職員）  
 ② 担任教員のみ（担任教員及び学生委員の教員、学務系事務職員）  
 ③ 保健室及び必要最低限の教職員  
 ④ その他（具体的に）【

\* 2～4を選択した場合は合理的配慮の提供が限定的になる場合があります。

「合理的配慮の提供に関する申請書」記入要領

1 申請者

申請者は、保護者等の同意の上、署名をお願いします。保護者等の同意を得るのが難しい場合は学生修学サポートセンターに相談してください。連絡先は、携帯電話等の直接連絡が取れる番号を記入してください。（入学予定者は学籍番号の欄に受験番号を記入してください。）

2 障害の種別及び添付書類について

合理的配慮を提供するためには、根拠となる資料（診断書等の写し）が必要です。提出が難しい場合は学生修学サポートセンターに相談してください。

診断がついている場合は該当欄にレ点を記入してください。診断がついていない場合は、該当すると思われる欄にレ点を記入してください。

添付書類がある場合は該当欄にレ点を記入してください。取得中の場合は「その他」の欄に「取得中」と記入してください。

添付書類がない場合は、「なし」の欄にレ点を記入し、理由等を3の欄に記入してください。

3 症状及び障害の状態等について

2でレ点を記入した障害について具体的な症状等について記入してください。

例：対人コミュニケーションが苦手である。

マルチタスク（複数作業の同時進行）が苦手である。

聴覚記憶（耳で聞いて覚えること）が苦手である。

板書に時間がかかる。

4 希望する配慮や支援について

3の記載内容に基づき、希望する配慮や支援について具体的に記入してください。

例：補助用機器（ノイズキャンセリング機能があるヘッドホン等）の使用許可  
課題提出期限の延長、授業の座席指定（出入口近くの着席等）の許可  
試験時間の延長、試験の別室受験や解答方法の変更等の試験に関する配慮

5 希望する配慮に関する情報共有の範囲

関係学科の教員：学生が所属する学部・学科の専任教員及び非常勤講師

学務系事務職員：学業や学校生活に関して学生の支援を行う事務職員

担任教員：クラス担当及び基礎演習・専門演習担当教員（ゼミ担任）

学生委員の教員：学生の学校生活を支援する学生委員会を構成する教員

保健室及び必要最低限の教職員：看護師及び担当事務職員

また、必要に応じて、学長等と情報の共有を図る場合があります。

6 その他

(1) 様式に記入が難しい場合には、適宜別紙等を用いてください。

(2) 希望された配慮や支援については、対応を約束するものではありません。授業内容等により配慮を提供できない場合があります。

(3) 授業や試験に関する具体的な配慮内容は、各担当教員と相談していただきます。

(4) 申請は年度ごとに行ってください。

(5) 書式の電子ファイルが必要な場合はお申し出ください。

(6) その他不明な点は以下の窓口にご相談してください。

担当 学生修学サポートセンター

054-262-4325（直通） [s-center@shizuoka-eiwa.ac.jp](mailto:s-center@shizuoka-eiwa.ac.jp)